

平成 22 年 2 月 9 日

Ref. 10-0209-058

台湾 160 店舗超のノウハウを活かし、アジア最大市場へ挑戦 中国・厦門（アモイ）へ「モスバーガー」出店

モスバーガーを展開する株式会社モスフードサービス（代表取締役社長：櫻田 厚、本社：東京都品川区）では、来る 2010 年 2 月 25 日（木）、中国福建省南部の厦門（アモイ）に、「モスバーガー 思明南路（スーミンナンルー）店」を開店します。この店舗を中国 1 号店と位置づけ、今後は福建省において 30 店舗程度、更に他地域への出店もあわせて進めていく計画です。

今回の出店に際して、台湾ですでに 162 店舗（2010 年 1 月末現在）を展開している当社の関連会社（持分法適用会社）、安心食品サービス股份有限公司（AN SHIN FOOD SERVICES, CO LTD.）、台湾伊藤忠股份有限公司、モスフードサービス等の 7 社が出資して合弁会社をシンガポールに設立します。この合弁会社の中国子会社が、中国国内における店舗運営を行います。この中国子会社をエリアフランチャイジーとして、今回出店する福建省をはじめ、浙江（せつこう）省・上海市など東部経済圏の 6 省 1 市について、今後 3 ヶ年で各地域への出店の目処をつけ、以降積極的に店舗拡大を図っていく予定です。

台湾で確固たる人気を獲得し、順調に店舗運営を続けている安心食品サービス股份有限公司の中国人顧客対応ノウハウと、伊藤忠商事グループの中国ビジネスでの多くの経験とを活かした合弁事業とすることで、確実かつスピーディーな店舗展開を進めます。

厦門（アモイ）は、中国福建省南東部に位置する人口約 150 万人の港湾都市で、中国の 5 大経済特別区のひとつとして近年めざましい成長を続けています。日本の進出企業も多く、また、台湾とは台湾海峡をはさんだ兩岸の位置にあり、文化的にも近い関係にあります。中国への進出計画を進める中で、台湾・日本の双方になじみの深い厦門が 1 号店に最適と判断しました。

1 号店は、厦門市内の繁華街の思明南路に位置するショッピングモール「香港時代商城」内の店舗で、1~2 階の 244 m²に合わせて 84 席を設置します。メニュー構成は、「モスバーガー」（180 円）、「テリヤキチキンバーガー」（180 円）など、日本の定番商品を中心に提供します。とくにアジア各国で人気の高いモスライスバーガーは、「モスライスバーガー焼肉」（190 円）「同 海鮮かきあげ」（190 円）など充実した商品構成としました。

当社では、「モスバーガー」ブランドの海外への拡大を主要な経営課題と位置付け、出店を加速させています。2010 年 1 月末現在、アジア 5 ヶ国・地域で、合計 210 店舗を展開しています。2008 年度は 24 店、2009 年度は 31 店（予定）の増加となり、いずれの国・地域でも純増を続けています。今後は中国大陸を含む進出済み地域での多店舗化とともに、その他のアジア諸国、オセアニア地域への出店を目指していきます。

なお当チェーンでは、1994 年より 1997 年まで中国に店舗出店していましたが、諸事情により撤退しています。

＜この件に関する問い合わせ先＞

株式会社モスフードサービス 広報 IR グループ TEL. 03-5487-7371 FAX. 03-5487-7310

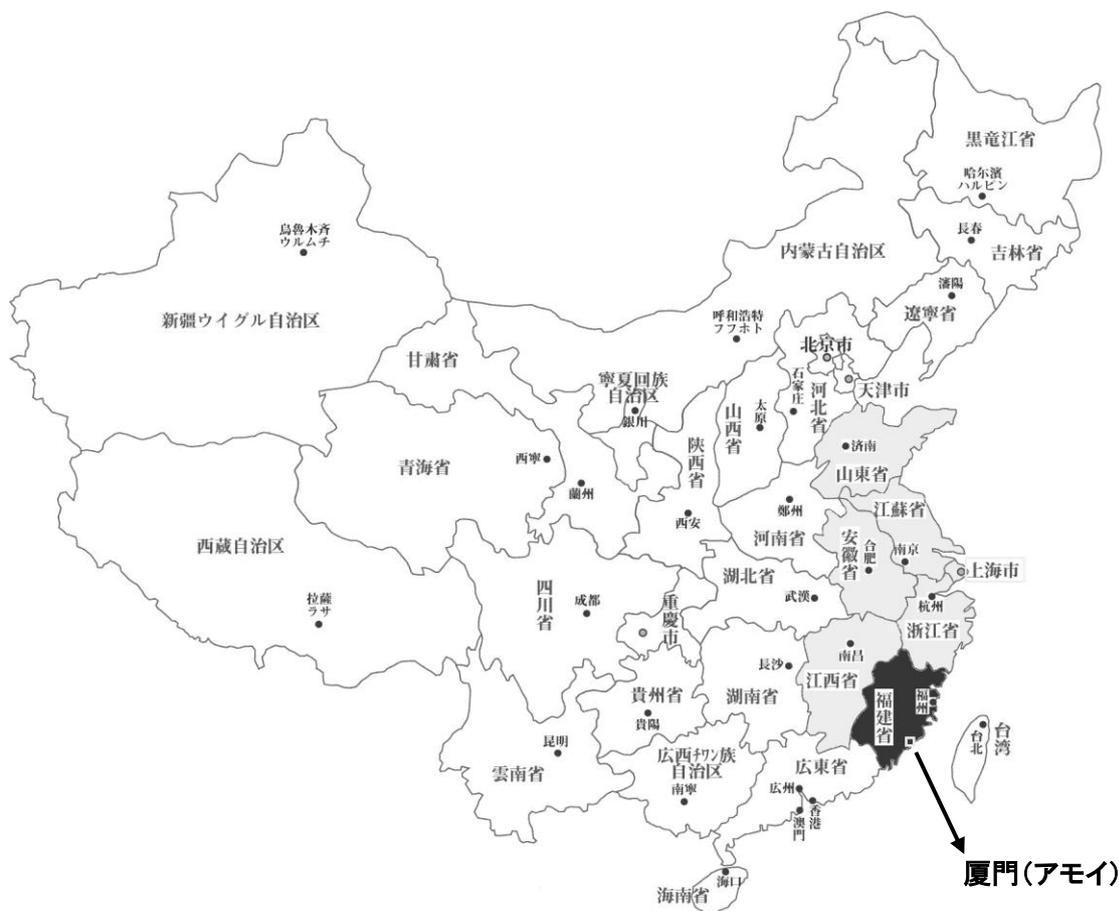
〒141-6004 東京都品川区大崎 2-1-1 ThinkPark Tower 4F

<http://www.mos.co.jp> E-mail. pr@mos.co.jp

<店舗概要>

- 店舗名 : 「摩ス漢堡 (MOS BURGER) 思明南路店」(モスバーガー スーミンナンルー店)
- 開店日 : 2010年2月25日(木)
- 売上目標 : 450万円(月商)
- 所在地 : 廈門市思明区思明南路1號101・102
- 店舗面積 : 1階132㎡ 2階112㎡ 計244㎡
- 座席数 : 84席
- メニュー : モスバーガー、テリヤキチキンバーガーなど日本国内の販売メニューを踏襲

<廈門(アモイ)と今回設立する中国子会社の出店エリア(色付き部分)>



<海外でのモスバーガー出店状況>

■出店地域 一覧

出店地域	店舗数 ※	初出店の時期
台湾	162店	1991年2月
シンガポール	24店	1993年5月
香港	13店	2006年10月
タイ	7店	2007年3月
インドネシア	4店	2008年12月
中国(廈門)	1店	2010年2月
合計	211店	

※店舗数は中国(廈門)を除き、
平成22年1月末現在

■海外店舗数の推移

